

改訂日 2022年05月25日
作成日 2001年10月23日

安全データシート

【1. 化学品及び会社情報】

製品名 : クリンスーパー L - 2 0 8 N改良 2
会社名 : カンエイ産業株式会社
住所 : 〒581-0052 大阪府八尾市竹淵2丁目136番地
担当部門 : 本社 研究室
電話番号 : 06-6708-7517
FAX番号 : 06-6708-0008
メールアドレス : kan-ei@msd.biglobe.ne.jp
緊急連絡先 : 06-6708-7517
推奨用途及び使用上の制限 :

【2. 危険有害性の要約】

G H S分類

物理化学的危険性 : -

健康に対する有害性

急性毒性(経口) : 区分4

皮膚腐食性/刺激性 : 区分1

眼に対する重篤な損傷性/

眼刺激性

皮膚感作性 : 区分1

特定標的臓器毒性

(単回ばく露)

特定標的臓器毒性 : 区分1

(反復ばく露)

環境に対する有害性 : -

G H Sラベル要素

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 : 飲み込むと有害
重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
呼吸器の障害
長期にわたる又は反復ばく露による呼吸器の障害

注意書き

【安全対策】 : 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
取扱い後は手や顔をよく洗うこと。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

【応急措置】 : 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
皮膚(又は髪)に付着した場合 : 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。
皮膚を水【又はシャワー】で洗うこと。
眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。
次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。

【保管】 : 直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。
一度栓を開けた容器は必ず密栓しておくこと。
換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
施錠出来る場所で保管すること。涼しいところに置くこと。

【廃棄】 : 内容物及び容器を廃棄する場合は、該当法規に従い、都道府県知事に許可された産業廃棄物処理業者に委託すること。

【使用上の注意】 : 安全データシート(SDS)を参照して下さい。

【3. 組成及び成分情報】

化学物質・混合物の区別 : 混合物
官報公示整理番号（化審法） : 有り
官報公示整理番号（安衛法） : 有り
成分及び含有量

成分	含有量 (%)	CAS 番号
水酸化カリウム	15-20%	1310-58-3
無機塩	5%未満	非公開
界面活性剤	1~5%	非公開
有機酸塩	1~5%	非公開
水	残分	7732-18-5

【4. 応急措置】

吸入した場合 : 被災者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合 : 直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと、取り除くこと。多量の水と石鹼で洗うこと。
眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易にはずせる場合は外して洗うこと。
その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。
飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

【5. 火災時の措置】

消火剤 : 粉末, 泡, 大量の水, 二酸化炭素
特有の消火方法 : 燃焼や高温により分解し、有毒なヒュームを発生する恐れがあるので注意する。
消火作業は、風上から行い、周囲の状況に応じた適切な消火方法を用いる。
関係者以外は安全な場所に退去させる。
周辺火災時、移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。
消化を行う者の保護 : 消火作業の際は、必ず保護具を着用する。

【6. 漏出時の措置】

人体に対する注意事項、
保護具及び緊急時措置 : 個人用保護具を着用する。
漏出場所の風上から作業し、風下の人を退避させる。
十分に換気を行う。
漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立入りを禁止する。
環境に対する注意事項 : 漏出物を直接に河川や下水、海域に流してはいけない。
封じ込め及び浄化の方法 : ウェス、乾燥砂、土、おがくずなどに吸収させて回収する。
及び機材 : 大量の流出には盛土で囲って流出を防止する。
付着物、回収物などは、関係法規に基づき速やかに処分する。
二次災害の防止策 : 付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。床に漏れた状態で放置すると、
滑り易くスリップ事故の原因となるため注意する。
漏出物の上をむやみに歩かない。火花を発生しない安全な用具を使用する。

【7. 取扱い及び保管上の注意】

取扱い
技術的対策 : 取扱いは換気のよい場所で行う。
適切な保護具を着用する。
漏れ、あふれ、飛散しないよう注意し、みだりに蒸気を発生させない。
炎および高温のものから遠ざけること。
静電気対策を行う。
設備などは防爆型を用いる。
取扱い後は手や顔などをよく洗う。
安全取扱注意事項 : 取り扱い時は、漏れ、あふれ、飛散しないように注意し、皮膚や粘膜に触れたり、目に入らないように
注意する。
取り扱い後は、手、顔などをよく洗い、うがいをする。
保管
安全な保管条件 : 直射日光を避け、風通しのよい屋内冷暗所に密栓して保管する。
安全な容器包装材料 : 製品の包装容器に準拠。

【8. ばく露防止及び保護措置】

設備対策 : ミストが発生する場合は発生源の密閉化、又は排気装置を設ける。

取扱い場所の近くに、目の洗浄及び身体洗浄のための設備を設置する。

保護具

- 呼吸器用保護具 : 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
通常必要でないが、必要に応じて防毒マスク（有機ガス用）を着用する。
- 手の保護具 : 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
長期又は繰り返し接触する場合は耐油性のものを着用する。
- 眼の保護具 : 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
飛沫が飛ぶ場合には普通型眼鏡を着用する。
- 皮膚及び身体の保護具 : 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。
長期間にわたり取扱う場合または濡れる場合には耐油性の長袖作業着等を着用する。
- 適切な衛生対策 : 濡れた衣服は脱ぎ、完全に洗浄してから再使用する。

【9. 物理的及び化学的性質】

- 物理的状态 : 液体
- 色 : 淡黄色透明
- 臭い : 僅かな臭気
- 融点・凝固点 : 情報なし
- 沸点又は初留点および沸点範囲 : 情報なし
- 可燃性 : 情報なし
- 爆発下限界及び爆発上限界／
可燃限界 : 情報なし
- 引火点 : 無し
- 自然発火点 : 無し
- 分解温度 : 情報なし
- pH : 13以上
- 動粘性率 : 情報なし
- 溶解度
- 水溶解度 : 易溶
- 溶媒溶解度 : 情報なし
- n-オクタンール／水分配係数
(log Pow) : 情報なし
- 蒸気圧 : 情報なし
- 密度及び/又は相対密度 : 情報なし
- 相対ガス密度 : 情報なし
- 粒子特性 : 情報なし
- その他のデータ : 情報なし

注記：上記の物理データは、代表値であり、仕様として解釈されるべきものではない。

【10. 安定性及び反応性】

- 反応性 : 常温で暗所に貯蔵・保管された場合、安定である。
- 化学的安定性 : 常温で暗所に貯蔵・保管された場合、安定である。
- 危険有害反応可能性 : 強酸化剤との接触を避ける。
- 避けるべき条件 : 情報なし
- 混触危険物質 : 酸化剤、酸
- 危険有害な分解生成物 : 二酸化炭素, 一酸化炭素, 窒素酸化物

【11. 有害性情報】

- 急性毒性(経口)
- 製品についての情報 : データなし
- 成分についての情報 : 水酸化カリウム：区分4
- 皮膚腐食性及び皮膚刺激性
- 製品についての情報 : データなし
- 成分についての情報 : 水酸化カリウム：区分1
- 眼に対する重篤な損傷性又は
眼刺激性
- 製品についての情報 : データなし
- 成分についての情報 : 水酸化カリウム：区分1
- 皮膚感作性
- 製品についての情報 : データなし

成分についての情報	: 水酸化カリウム : 区分1
特定標的臓器 (単回ばく露)	
製品についての情報	: データなし
成分についての情報	: 水酸化カリウム : 区分1
特定標的臓器 (反復ばく露)	
製品についての情報	: データなし
成分についての情報	: 水酸化カリウム : 区分1

【12. 環境影響情報】

水生環境有害性 短期 (急性)	: 知見無し
水生環境有害性 長期 (慢性)	: 知見無し

【13. 廃棄上の注意】

廃棄方法	: 残余廃棄物 : おがくず等に混ぜて焼却炉で少しずつ焼却処理するか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。 汚染容器・包装 : 空の汚染容器・包装を廃棄する場合、内容物を除去した後に、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物の収集運搬業者や処分業者と契約し、廃棄物処理法 (廃棄物及び清掃に関する法律)、及び関係法規・法令を遵守して、適正に処理する。
------	---

【14. 輸送上の注意】

国内規制	: 陸上輸送 : 消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。 海上輸送 : 船舶安全法に定められている運送方法に従う。 航空輸送 : 航空法に定められている運送方法に従う。
------	---

【15. 適用法令】

化学物質管理促進法 (PRTR法)	: 非該当
消防法	: 非該当
労働安全衛生法	: 水酸化カリウム15-20%含有
毒物及び劇物取締法	: 水酸化カリウム15-20%含有

【16. その他の情報】

【引用・参考文献】

GHS分類結果データベース, 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE)
Material deta sheet
JIS Z 7252 : 2019
JIS Z 7253 : 2019

「記載内容の取扱い」

この情報は、新しい知見に基づき改訂されることがあります。記載内容は現時点で入手できた資料・情報・データ等に基づいて作成しておりますが、含有量、物理・化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものなので特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全策を実施の上、ご利用下さい。